

2022年2月20日

## 2021年度衝撃波シンポジウムの開催形態最終判断について

開催形態の最終判断が遅くなりましたが、コロナ感染者数の明らかな減少傾向が見られず、先が見通せないことから、実行委員会および立命館大学内の関係機関で協議し、今年度の衝撃波シンポジウムは完全オンラインで開催することに決定いたしました。

シンポジウムにおける対面開催の意義はとて大きく、3年ぶりの対面開催に向けて準備して参りましたので、完全オンラインへの移行は非常に残念です。直前の判断となり参加を予定されている皆様には多大なるご迷惑をおかけいたしますが、ご了承いただき、引き続き開催に向けてご協力いただけましたら幸いです。

講演方法等の案内につきましては、近日中に本ホームページ上に掲示いたしますので、ご確認いただけますようお願い申し上げます。

2021年度衝撃波シンポジウム実行委員会委員長 渡辺圭子